

給与支払報告書(総括表)記載例及び記入上の注意

給与支払報告書(個人別明細書)を提出の際に必ず添付してください。

給与支払者が、法人の場合は法人番号を、個人の場合は事業主の個人番号を、それぞれ右詰めで記入してください。

追加のときは追加を、訂正の場合は訂正をそれぞれ○で囲んでください。

前年の特別徴収義務者指定番号を記入してください。

令和7年度(令和6年分)給与支払報告書(総括表) 1月31日までに提出してください。

追加 令和7年1月21日提出
訂正 野田市長殿

指定番号

0999999

1 給与の支払期間	年 月分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	0	0	0	9
2 個人番号又は法人番号															
3 郵便番号	〒 278 - 0003														
(フリガナ)	ノダシツルホウ														
4 所在地(住所)	野田市鶴奉7-1														
(フリガナ)	ノダショウジ														
5 名称(氏名)	株式会社 野田商事														
6 給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	代表取締役 野田一郎														
7 連絡者の係及び氏名並びに電話番号	経理課給与計算係 氏名 千葉花子 (04) 7125 - 1111 番 内線(111)														
8 関与税理士等の名称及び電話番号	野田税理事務所 (04) 7198 - 1111 番 内線(222)														
事業種目	10														
受給者総人員	50 人														
特別徴収(給与天引)	20 人														
普通徴収(退職者)	5 人														
普通徴収(退職者除く)	7 人														
合計	32 人														
所轄税務署	税務署														
給与支払の方法及び期日	13														
納入書	14 要・不要														

野田市在住に関係なく、令和6年中に給与の支払のあった従業員の総数を記入してください。

野田市への提出人数を特別徴収該当者・普通徴収該当者に分けて記入をお願いします。

報告人員の普通徴収(退職者)と普通徴収(退職者除く)の内訳が一致することをご確認ください。

特別徴収義務者の場合は、納入書の要・不要を記入してください。

普通徴収切替理由書

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 下記「B～F」に該当する全ての(他市区町村を含む)従業員を差し引いた人数	人
普B	他の事業所で特別徴収	3 人
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支払額が96万5千円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	4 人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は5月末日までの退職予定者(休職、育児休業を含む)	5 人
合計		12 人

市区町村提出用

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
○普通徴収切替理由書の記入がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

個人別明細書摘要抜粋

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金特別控除の額
400,000	50,000	0	0
R7.3.31 退職予定			
生命保険料 控除の内訳	生命 保険料 の金額	生命保険 料の金額	176,500
地震保険 料の金額	地震保険 料の金額	地震保険 料の金額	
住宅借入金 特別控除の 金額	住宅借入金 特別控除の 金額	住宅借入金 特別控除の 金額	

対象者の個人別明細書の摘要欄に普通徴収の理由を符号から選んで記入してください。

退職予定者は退職予定日を個人別明細書の摘要欄に記入してください。